くもんの小学 3 年生の総復習ドリル

答えとポイント

＋

［さい終チェック問題］

国語・算数

＋

［先取りドリル］

- 国語…15～17ページ
- 算数…20～18ページ

❶ 算数と国語は，答えが合っていたら，「できたシール」をはりましょう。
答えが合っていたら，まるをつけ，問題のところに「できたシール」（小さいシール）をはりましょう。（シールだけはってもよいです。）

❷ まちがえたら，ポイントを読んで，正しく直しましょう。
まちがえたところは，ポイントをよく読んで，もう一度やってみましょう。
えいごは，読まれたえいご（やく）で音声のえい文とそのやくがわかります。
えい文の内ようをかくにんしましょう。
正しく直せたら「できたシール」をはりましょう。

❸ 全問正かいになったら，「合かくシール」をはりましょう。
「できたシール」を全部はれたら，ページの上に「合かくシール」（大きいシール）をはりましょう。ページ全体に大きなまるをつけてから，シールをはってもよいです。

❹ 算数と国語は，さい終チェックでさい後のおさらいをしましょう。
答えは「答えとポイント」のさい後にあります。

国語の注意点

- 文や文章を使った問題では，文章中のことばを正かいとしています。にた言い方のことばで答えてもかまいません。
- （　）は，答えにあってもよいものです。〈　〉は，他の答え方です。
- れい の答えでは，にた内ようが書けていれば正かいです。

しあげテスト
- 国語…14ページ
- 社会…14ページ
- 理科…21ページ
- 算数…21ページ

えいご
36～34ページ
反対がわからはじまります。

算数
33～22ページ
33ページからはじまります。

国語
1～13ページ
このページからはじまります。

1 国語 漢字 漢字の書き(1)

1ページ

❶ (1)急・央 (2)君・品 (3)去・族・県 (4)世・昔 (5)宿 (6)血・申

❷ (1)有・研究 (2)港・荷 (3)洋服・礼 (4)畑・悪・守 (5)役所・号 (6)次・式

ポイント できなかったら、ここを読んで直そう！

❶ 次のようなまちがいをしていませんか。横線のちがいに注意して、かくにんしましょう。

(1) ×急 ○急
(2) ×君 ○君
(6) ×血 ○血

さい終チェック1

❶ □に漢字を書きましょう。

(1) 入学□
(2) 水□館
(3) □ぎ足
(4) 花□
(5) 学生□
(6) 出□する
(7) 大□
(8) □の日。

答えは13ページ

2 国語 かん字の書き(2)

1 (1)死・勉・組 (2)期・童 (3)皿・面 (4)路・横 (5)鼻 (6)取・打

2 (1)列・発 (2)丁・局 (3)他・対 (4)感想 (5)両・銀 (6)都・予

ポイント

2 はねる部分がある字の形を、しっかりおぼえておきましょう。

(1) ×列 ↑ ○列

(2) ×丁 ↑ ○丁

(3) ×対 ↑ ○対

また、(1)「リ」、(2)「丁」、(3)「寸」などは、ほかの漢字の部分にも使われます。正しい形で書きましょう。

さい終チェック2

1 □に漢字を書きましょう。

(1) 新学□ (2) □明家

(3) □会 (4) お□をかぶる。

(5) □行 (6) 長い□。

(7) □動する (8) □習をする。

3 国語 かん字の書き(3)

1 (1)駅・商 (2)酒・氷 (3)州・旅 (4)屋・主 (5)病・庫 (6)鉄・帳

2 (1)湯 (2)区・祭・放送 (3)漢・意味 (4)秒・息 (5)昭和・具・進 (6)島・農業・様

ポイント

1 (1)「駅」の「馬」の「灬」の向きに注意しましょう。

(2)「氷」の点を書きわすれないようにしましょう。また、「こおり」を「こうり」と読まないようにしましょう。

2 (6)「農」の「辰」の横線をわすれないようにしましょう。「業」、「様」の「羊」の横線の数に注意しましょう。

さい終チェック3

1 □に漢字を書きましょう。

(1) じゅ□ (2) 部屋の□子。

(3) □分 (4) □休み

(5) □いき (6) お□を飲む。

(7) 体育用□ (8) □まで歩く。

4 国語 漢字の書き(4)

1 (1)配る (2)決める (3)注ぐ (4)悲しい (5)反らす (6)受ける (7)美しい (8)幸せ (9)流れる (10)平ら (11)登る (12)等しい

2 (1)暑い↔寒い (2)重い↔軽い (3)長い↔短い (4)(ねる)↔起きる (5)始まる↔終わる (6)習う↔教える (7)勝つ↔負ける

ポイント

1 (1)「配らない」「配ります」、(3)「注がない」「注ぎます」のように、ふつう、ことばの形がかわるところから送りがなをつけます。(7)「美しい」では、「し」から送りがなをつけます。

2 (1)「暑い日」↔「寒い日」のように、様子を表すことばは、ふつう、「い」から送りがなをつけます。

さい終チェック4

1 送りがなの正しいほうの記号を、○でかこみましょう。

(1) はじめる (ア)始る (イ)始める

(2) きまる (ア)決る (イ)決まる

(3) たのしい (ア)楽しい (イ)楽い

5 国語 漢字の読み方(1)

1 (右から)(1)くら・あんき (2)お・らっか (3)と・もんだい (4)はや・そくど (5)そだ・たいいく (6)な・とうきゅう

2 (1)しゃしん・うつ (2)じょうようしゃ・の (3)ずひょう・あらわ (4)だいず・とう (5)そうだん・あいて (6)ほうこう・む

ポイント

1 (2)「落下」を「らくか」と読まないようにしましょう。「らく」が「らっ」という読み方になることをおぼえておきましょう。

2 (3)「図表」は「ずひょお」と書かないようにしましょう。「表面」、「表紙」、「発表」などの読み方にも注意しましょう。

(5)「相談」は、「そおだん」と書かないようにしましょう。

さい終チェック5

1 ―の漢字の読みがなを書きましょう。

(1) 音楽(　　)　直線(　　)

(2) 国語(　　)　国歌(　　)

(3) 楽き(　　)　直角(　　)

(4) 作品(　　)　作家(　　)

6 国語 漢字の読み方(2)

6ページ

1 (右から)(1)たす・じょしゅ (2)まった・ぜんしん
(3)さ・おやゆび (4)たび・りょこう
(5)はこ・うんどう (6)ととの・ちょうせい

2 (1)ゆうえんち・あそ (2)いんしょくてん・の
(3)しごと・へんじ (4)ほどうきょう・はし
(5)たいしかん・つか (6)おんしつ・あたた

ポイント

1 (1)「助ける」は、「手助け」のように「てだすけ」という読み方をすることがあります。同じように、(3)「指す」も「目指す」の場合、「めざす」という読み方になることをおぼえておきましょう。

2 (4)「ほどうきょお」と書かないようにしましょう。

さい終チェック6

1 ―の漢字の読みがなを書きましょう。

(1) 書き直す（ ）
たて書き（ ）

(2) 月夜（ ）
三日月（ ）

(3) 組み合わせ（ ）
うで組み（ ）

(4) 白い雲。（ ）
わた雲（ ）

7 国語 漢字の組み立て

7ページ

1 (1)泳・深・湖 (2)柱・植・根 (3)係・住
(4)安定・実 (5)筆箱・笛 (6)院・陽

2 (1)級・練・緑 (2)福・神
(3)苦・薬

3 (1)「言」―「ことば」にかんけいがある。
(2)「才」―「水」にかんけいがある。
(3)「氵」―「心」にかんけいがある。
(4)「心」―「手」にかんけいがある。

ポイント

1 (4)「忄」は家の屋根の形からできました。「忄」のつく漢字は、家のしゅるいや様子にかん係があります。使い方といっしょにおぼえておきましょう。

2 (1)は「糸（いとへん）」、(2)は「礻（しめすへん）」、(3)は「艹（くさかんむり）」のつく漢字です。

さい終チェック7

1 □に漢字を書きましょう。

(1) □心（あん）
(2) 予□（てい）
(3) □の中。（いえ）
(4) くん□（れん）
(5) □業式（しゅう）
(6) □が多い。（みどり）
(7) □しい（くる）
(8) 目□（ぐすり）
(9) □色（ちゃ）

8 国語 漢字の使い方(1)

8ページ

1 (右から)(1)由・油 (2)宮・客 (3)皮・波
(4)岸・炭 (5)部・倍 (6)坂・板

2 (1)弟・庭・追 (2)羊・着 (3)詩・章 (4)曲・拾
(5)持・待

ポイント

1 (1)「由・油」(3)「皮・波」は、それぞれ「氵」があるかないかに注意しましょう。
(2)「宮」の「呂」と、「客」の「各」の形をしっかりおぼえておきましょう。

2 (1)「第」と「弟」は、「⺮」と「丶」のちがいに注意しましょう。
(5)「寺」は「寺院」の「じ」や「お寺」の「てら」と読み、「時」は「時間」の「じ」や「時おり」の「とき」と読む漢字です。

さい終チェック8

1 □に漢字を書きましょう。

(1) 自□（ゆう）
しょう□（ゆ）

(2) りんごの□。（かわ）
□風（なみかぜ）

(3) 兄と□。（おとうと）
□話（だいわ）

(4) 全□（ぶ）
五□（ばい）の数。

9 国語 漢字の使い方(2)

9ページ

1 (1)集・習 (2)代・題 (3)階・界

2 (右から)(1)者・物 (2)葉・歯

3 (右から)(1)人名・人命 (2)委員・医院
(3)開店・回転 (4)消化・消火

ポイント

1 (1)「集」は「あつまる」、「習」は「ならう」という意味です。

2 (1)「者・物」を「もの」と読むときには、「者」は人を表しますが、「物」はあらゆる「もの」を表すことをおぼえておきましょう。

3 (4)「消化」は「食べた物をえいようとして体の中にとりこめるようにすること」、「消火」は「火を消すこと」という意味です。このように、読み方は同じでも漢字がちがうと意味がかわることばがたくさんあります。

さい終チェック9

1 □に漢字を書きましょう。

(1) 何度も練□する。（しゅう）
□中力を高める。（ちゅうりょく）

(2) クラスの人気□。（もの）
海の生き□。（もの）

10 国語 ことばのきまり なかまのことば

10ページ

1
(1) 花　(2) 鳥　(3) スポーツ

2
(1) う　(2) 名　(3) う　(4) よ
(5) 名　(6) よ　(7) 名　(8) う

3
(1) 少ない　(2) 長い　(3) 古い　(4) 売る
(5) はく　(6) 終わり　(7) 入学　(8) せいこう
※ひらがなで書いても正かいです。

ポイント

2 動きを表すことばは、言い切りの形が「歩く」「食べる」「書く」のようにウだんの音になります。また、様子を表すことばは、言い切りの形が「うるさい」「美しい」のように、「い」「しい」の形になります。

3 「ぬぐ」の反対の意味のことばは、一つだけではありません。「ぼうしをぬぐ。↕かぶる」、「服をぬぐ。↕着る」など、使い方によってちがっています。

さい終チェック10

1 □のことばと、反対の意味のことばを書きましょう。

(1) 長ぐつを ぬぐ。↕（　　）
(2) シャツを ぬぐ。↕（　　）
(3) ねだんが 高い。↕（　　）
(4) せが 高い。↕（　　）

11 国語 ことばのきまり 送りがな(1)

11ページ

1
(右から)か・き・く・け・こ・っ

2
(右から)かっ・く・い・けれ

3
(1) 知ら　知っ
(2) 注ご　注ぎ

4
(1) 古く　古い
(2) 長けれ　長かっ

ポイント

1 「行く」の送りがなは、「か」「き」「く」「け」「こ」のようにかわります。「行けない」「行けます」と答えると、「行ける」ということばの送りがなになり、まちがいになります。気をつけましょう。

4 (2) （　）の下のことばに注目しましょう。

さい終チェック11

1 □のことばを、文に合う送りがなをつけて、（　）に書きましょう。

(1) 決まる
①せん手が（　　）ない。
②せん手が（　　）ます。
③せん手が（　　）ばよい。

(2) 強い
①力が（　　）ない。
②力が（　　）ば、勝てる。
③相手の力は（　　）た。

12 国語 ことばのきまり 送りがな(2)

12ページ

1
(1) 外す　(2) 歌う　(3) 終わる
(4) 新しい　(5) 細かい　(6) 親しい
(7) 用いる　(8) 育てる　(9) 当たる
(10) 幸せ　(11) 向かう　(12) 自ら

2
(1) ～表わす。表す　(2) ～等しい。等しい
(3) ～短かく。短く　(4) ～全たく。全く
(5) ～落す。落とす

ポイント

1 (3) 「終る」とすると「おわる」「おえる」の区べつがつきません。送りがなには、ことばの区べつをはっきりさせる役わりもあります。
(4) 「新らしい」、(7) 「用る」としないように気をつけましょう。
(5) 「細い」と書くと、「ほそい」というべつのことばになります。

さい終チェック12

1 □の送りがなに注意して、―の漢字の読みがなを書きましょう。

(1)
①息が苦しく なる。（　　）
②苦い お茶。（　　）

(2)
①火が消える。（　　）
②火を消す。（　　）

13 国語 ことばのきまり 国語辞典の使い方

13ページ

1
(1) (1 2)
(2) (1 2)
(3) (2 1)
(4) (1 3 2)
(5) (3 1 2)
(6) (1 2 3)
(7) (2 1 3)

2
(1) 食べる　(2) 直る　(3) 広い　(4) 帰る
(5) 当たる　(6) 大きい　(7) 買う　(8) 歌う

ポイント

1 国語辞典の見出しのことばは、五十音じゅんにならんでいます。「い」と、「いわ」のように、一字目が同じ音の場合は、二字目の五十音じゅんにならんでいます。二字目が同じ音の場合は、三字目の五十音じゅんに……というように、後につづく音の五十音じゅんにならんでいます。

2 国語辞典では、動きを表すことばは、言い切りの形（ウだんの音…遊ぶ・投げるなど）で出ています。様子を表すことばの言い切りの形は、「い」「しい（美しい・やさしいなど）」です。

さい終チェック13

1 ―のことばを、国語辞典に出ている形（言い切りの形）に書き直しましょう。

(1) ねこが鳴きます。（　　）
(2) 弟は力が弱かった。（　　）

14 国語 ことばのきまり 文の組み立て(1)

14ページ

1 (1)鳥が (2)妹は (3)姉が

2 (1)遊ぶ (2)来る

3 (1)真っ白だ (2)長い (3)デパートだ

4 (1)車が・止まる
(2)おばあさんが・乗った
(3)ちょうが・とぶ

ポイント

1 2 主語は、「何が（は）」や「だれが（は）」にあたることばです。

3 2 の述語は「どうする」、3 の述語は「どんなだ」「何だ」にあたることばです。述語は、ふつう、文の終わりにあります。

4 (2)「荷物を持った」は、主語をくわしくすることばです。主語をくわしくすることばには――を引かないようにしましょう。また、主語は、いつも文のはじめにあるわけではありませんので、注意しましょう。

さい終チェック14

1 次の文の主語には――を、述語には〜〜を引きましょう。

(1) おじいさんが、黒いかさをさした。

(2) かわいいねこが、ニャーと鳴いた。

(3) 白くて小さい消しゴムが、ゆかに落ちた。

15 国語 ことばのきまり 文の組み立て(2)

15ページ

1 (1)洋服 (2)ぼうし (3)えだ
(4)電車 (5)場所 (6)人

2 (1)歩く (2)読む (3)うく (4)出る
(5)書く (6)しずむ (7)よける

ポイント

1 「白いねこ」の「白い」や、「大きな箱」の「大きな」のように、物事をくわしくすることばを修飾語といいます。「ねこ」、「箱」というだけでは、「どんなねこ」か「どんな箱」かがわかりません。「黒」でも「茶色」でもなく「白い」ということで、相手に物事をよりはっきりとつたえることができます。

2 「ゆっくり歩く」「ぱくぱく食べる」のように、「歩く」様子、「食べる」様子を表していることばも修飾語です。「どのように歩く」のか、「どのように食べる」のかをしめすことで、相手に動く様子を、よりはっきりとつたえることができます。

さい終チェック15

1 □のことば（修飾語）がくわしくしていることばの記号を、○でかこみましょう。

(1) いそいで ㋐家に ㋑帰る。

(2) すばやく ㋐ボールを ㋑投げる。

(3) ㋐星が きらきら ㋑光る。

(4) ㋐葉っぱが ひらひら ㋑落ちる。

16 国語 ことばのきまり こそあどことば

16ページ

1 (1)そこ (2)そこ (3)それ (4)そこ に□

2 (1)神社 (2)自転車 (3)遊園地
(4)（新しい）ノート

ポイント

● 「これ・それ・あれ」や「ここ・そこ・あそこ」などは、何かをさししめすことばです。また、「どれ」や「どこ」は、何かわからなくて人にきくときに使うことばです。このようなことばは、ことばのはじめに「こ」「そ」「あ」「ど」がつくので「こそあどことば」といいます。

1 (1)(2)(4)の「そこ」は、場所を表すことばです。(3)の「それ」は、少しはなれたところにあるものをさすことばです。

2 「こそあどことば」は、それより前に出ている事がらをさしていることが多くあります。

(4)では、「ノート」をくわしくしている「新しい」があると、「それ」のさしている事がらがよくわかるようになります。

さい終チェック16

1 □のことばを、「こそあどことば」に書きかえます。後の〔　〕からえらんで、□でかこみましょう。

(1) 家族で動物園に行った。動物園には、たくさんのしゅるいの動物がいた。
〔そこ・その・この〕

(2) きのう、友だちが新しいくつをはいて学校に来た。新しいくつは黄色だった。
〔それ・そこ・その〕

17 国語 読解 物語の読みとり(1)

17ページ

1 夏

2 野原〈キツネ野原〉

3 (1)あせびっしょり
(2)れいげんかんをとび出していった。
※外に「とび出していった」ことが書いてあれば正かいです。

ポイント

1 「いつ」は、時間やきせつなどのことです。

2 「どこ」は、場所をさしています。終わりの二文から、みづきが毎日出かけている場所は、「野原」であるとわかります。

3 (1) はじめの文に注目しましょう。「ヒロキのためにせいいっぱい」そうじをした健太は、「あせびっしょり」になりました。

(2) 健太が「げんかんをとび出して」いった様子から、ヒロキが来るのを楽しみにしていたことがわかります。

さい終チェック17

■ 次の文を読んで、問題に答えましょう。

小さな男の子が、店の前で転んでないていた。

1 男の子は、どこでないていましたか。
（　　）

18 国語 読解 物語の読みとり(2)

18ページ

① (1)みづき
(2)(全身茶色い毛をした)キツネ

② れい (せの高い)ヒロキに負けたくない
※「ヒロキに負けない」ことが書いてあれば正かいです。

③ イ に○

ポイント

① 「だれ」は、ふつう、人をさすことばですが、物語では、人だけでなく動物などの生き物や、動かない物をさすこともあります。まず、登場人物をおさえましょう。

② 「むねを反らせて」のすぐ前の部分から、このときの健太の思いが読みとれます。

③ 健太の「はりきっていた気持ち」が、「風船にはりをさされたように」小さくしぼんでしまったということに注目しましょう。ここから、ヒロキの様子を見て、期待が外れてがっかりした健太の気持ちが読みとれます。

さい終チェック18

■ 次の文章を読んで、問題に答えましょう。

たかしは、一人きりだった。
「つまらないなあ。」
そう思いながら、テレビを見ていた。

❶ たかしは、どんな思いで、テレビを見ていたのですか。

（　　という思い。）

19 国語 読解 せつ明文の読みとり(1)

19ページ

① ウサギ

② れい 時速七十～八十キロメートルもの速度で走ってにげる(ことしかできない)。
※「走ってにげる」ことが書いてあれば正かいです。

③ (1)(時間わりどおりの)教科書
(2)筆記用具やおべんとう

ポイント

① はじめの文から読みとれます。

② 二つ目の文に、「走ってにげることしかできません。」とあります。これは、「走ってにげることだけで、ほかの方法がない」という意味です。

③ (1) 一つ目のだん落から読みとれます。
(2) 二つ目のだん落の、「たとえば、～通学するのがふつうです。」という文に注目しましょう。「カナダやイギリス」をれいに、教科書を持たずに通学する国についてせつ明しています。

さい終チェック19

■ 次の文章を読んで、問題に答えましょう。

ザリガニには、大きな二つのはさみがあります。それで、えものをつかまえて食べるのです。

❶ ザリガニは、何でえものをつかまえますか。

（　　）

さい終チェック20

❶ 次の文章に合うほうのことばを、○でかこみましょう。

(1) 雨がふってきた。（だから／しかし）、かさをさした。

(2) 雨がふってきた。（だから／しかし）、かさをささなかった。

20 国語 読解 せつ明文の読みとり(2)

20ページ

① ・曲がり角
・高さのちがう所
・(道ばたにとめられている自転車など、)じゃまになるもの
※答えのじゅん番は、ちがっても正かいです。

② (1)(ふかふかの)スポンジ (2)(森の)土

③ だから に○

ポイント

① 「これら」は「こそあどことば」です。ここでの「これら」は、前のだん落に書かれている、三つの事がらをさしています。

② 二つ目の文に、「森にふった雨は、この土の中に～たくわえられます。」とあります。「この土」とは、「ふかふかのスポンジのように」なっている土のことです。

③ □の前の事がらを受けて、□の後にそのけっかがつづいています。このような場合は、「だから」を使います。

さい終チェック21

❶ 次の文で、「どうした」にあたることばに――を引きましょう。

(1) ぼくは、ボールを 投げた。

(2) 店で ジュースを 買った。

(3) わたしは、いすを 運んだ。

(4) 大きな 声で 友だちを よんだ。

21 国語 作文 作文(1)

21ページ

① (1) れい 朝、花だんに水をやりました。
(2) れい 夜、ふろに入りました。

② (1) れい 公園でぶらんこに乗りました。
(2) れい 野原でたこをあげました。

③ (1) れい 男の子・けった
(2) れい 女の子・食べた
(3) れい 男の人・運んだ

ポイント

① (1)(2)とも、時期や時間を表すことばを使っていれば正かいです。

② (1)(2)とも、遊んでいる場所を書いていれば正かいです。

③ 「だれ」は人を表すことばを、「どうした」はその人の動きを表す述語を書くようにします。

22 国語 作文 作文(2)

1 (1)(れい) 男の人にワンワンほえた。
(2)(れい) ドアをトントンたたいた。
(3)(れい) シャワーからお湯が、ジャーと出た。

2
(1) (1)(2) (3)(3)
(2) (2)(4) (1)(3)

ポイント

1 (1)～(3)とも音の様子を表すことばです。何の音かを絵を見て考えましょう。また、(1)「ほえる」、(2)「たたく」、(3)「出る」のように、述語になることばをくわしくしていれば正かいです。

2 絵を見て、何の作り方をせつ明した文章かを考えておくと、さい後の文がわかります。
(2) 糸のはしは二か所とめます。「もう一方」ということばから、前にとめたものがあることがわかります。

さい終チェック22

1 次のことばにつづくほうを、□でかこみましょう。
(1) 犬がワンワン〔食べる／ほえる〕。
(2) かたをトントン〔なでる／たたく〕。

23 国語 ローマ字 ローマ字の読み書き

1 (1)かえる (2)うさぎ (3)らっぱ (4)がっき
(5)ふうせん (6)おもちゃ (7)てんいん (8)おおさか

2
(1) mikan
(2) densya (densha)
(3) hikôki
(4) sekken
(5) hon'ya
(6) Tôkyô (TÔKYÔ)

ポイント

1 (7)「'」は、切れるところをしめすしるしです。「てにん」と読みまちがえないようにしましょう。
(3)(6) のばす音は、「へ」を使って書きます。
(4) つまる音では、次の音のはじめの字を重ねて書きます。
(6) 地名や人名などでは、ふつう、はじめの一文字を大文字で書きます。また、地名などは、全部を大文字で書くこともあります。

さい終チェック23

1 書き表し方の正しいものを一つえらんで、記号を○でかこみましょう。
(1) パン屋〔㋐ panya ㋑ pan'ya ㋒ pannya〕
(2) 勉強〔㋐ benkô ㋑ benkyo ㋒ benkyô〕

さい終チェック 答え

1 ❶(1)式 (2)族 (3)急 (4)畑 (5)服 (6)血 (7)昔 (8)次
2 ❶(1)期 (2)発 (3)都 (4)面 (5)銀 (6)列 (7)感 (8)予
3 ❶(1)業 (2)様 (3)半 (4)春 (5)区 (6)湯 (7)具 (8)駅
4 ❶(1)㋑ (2)㋑ (3)㋐ に○
5 ❶(右から)(1)がく・がっ (2)こく・こっ (3)ちょく・ちょっ (4)さく・さっ
6 ❶(右から)(1)か・が (2)つき・づき (3)く・ぐ (4)くも・ぐも
7 ❶(1)安 (2)定 (3)家 (4)練 (5)終 (6)緑 (7)苦 (8)薬 (9)茶
8 ❶(右から)(1)由・油 (2)皮・波 (3)弟・第 (4)部・倍
9 ❶(右から)(1)習・集 (2)者・物
10 ❶(1)はく (2)着る (3)安い (4)ひくい ※ひらがなで書いても正かいです。
11 ❶(1)①決まら ②決まり ③決まれ (2)①強く ②強けれ ③強かっ
12 ❶(1)①くる ②にが (2)①き ②け
13 ❶(1)鳴く (2)弱い
14 ❶(1)おじいさんが・さした (2)ねこが・鳴いた (3)消しゴムが・落ちた
15 ❶(1)㋑ (2)㋑ (3)㋑ (4)㋑ に○
16 ❶(1)そこ (2)それ に□
17 ❶店の前で
18 ❶つまらない(なあ)
19 ❶(大きな二つの)はさみ
20 ❶(1)だから (2)しかし に□
21 ❶(1)投げた (2)買った (3)運んだ (4)よんだ
22 ❶(1)ほえる (2)たたく に□
23 ❶(1)㋑ (2)㋒ に○

国語　しあげテスト　24ページ

1 ①育　②かい

2 どうして蚊が動物の血をすうのか〈蚊が動物の血をすうわけ〉

3 だ液・毒物質

4 ・たまごをそだてるため
・メスが生きていくためのえいよう源

5 オスはえいようをどこからとるのか

ポイント

1 ①「育」は「イク」「そだ―つ」「そだ―てる」「はぐく―む」の読みがあります。書くときは送りがなに気をつけましょう。
②「界」は「カイ」と読みます。「世界」「生物界」「業界」のように使われます。

2 さいしょの一文に注目しましょう。「どうして蚊は動物の血をすうのでしょうか。」という部分をまとめます。

3 蚊にさされてかゆくなったり赤くなったりする理由は「だ液に毒物質がふくまれているせいです」と書かれています。「～せいです」という言葉は理由や原いんを表しています。

4 「たまごをそだてるのに使われるだけではありません」とあることから、血をすう理由が他にもあるということがわかります。

5 すぐ前の内ようを受けています。「これ」「ここ」「この」などのさししめすことば（こそあどことば）があったら、すぐ前の内ように注目しましょう。

社会　しあげテスト　25ページ

1 (1)①図書館　②交番
(2)南西
(3)ゆうびん局，病院

2 (1)例からだについたほこりやかみの毛などを風でふきとばしてとる。
(2)ア

3 (1)119
(2)①消火栓　②点字ブロック

ポイント

1 (1)地図記号の問題。①の「図書館」は本を開いた形で，この記号は，2002年（平成14年）から使われています。②の「交番」の記号は，けいさつの人が持っている「けいぼう」をこうささせた形を表しています。「交番」の記号を○でかこむと，「けいさつしょ」になります。
(2)矢じるしは右上から左下に向いてかかれています。左下は，南と西の間なので「南西」になります。
(3)学校の左下がわにあるたて物をさがします。

2 (1)かべ一面に風のふき出し口がついたそうちを「エアーシャワー」といいます。
(2)食べ物の工場では，食べた人が病気になったりしない安全な食品をつくるよう心がけています。「早く」「やすく」つくることも大切ですが，せいけつに注意をはらいます。

3 (1)110番の電話は，けいさつ本部の通信指令室につながります。区べつしておぼえましょう。
(2)①消火をするときに使う水が出るしせつです。②表面にデコボコがついたタイルで，点字ブロックといいます。目の不自由な人が通行しやすいよう考えられています。

ちょっと先取りドリル　国語

四年生で習う漢字

みんなよりひと足先に、四年生の漢字をちょっとだけ勉強してみよう！

全部できたら「合かくシール」をはろう！

1 □と□に漢字を書きましょう。うすい字は、数字のじゅんになぞりましょう。

(1) 言（ごんべん）…意味を□べる。
ひなん訓（くん）練。
説（せつ）明を聞く。

(2) 亻（にんべん）…消しゴムを□う。
話を伝（つた）える。
町に□む。
例（れい）をあげる。

□は，四年生で習う漢字だよ。

2 書きじゅんに気をつけて、□の漢字をなぞりましょう。

(1) 言（ごんべん）…ひなん訓（くん）練。
説（せつ）明を聞く。

(2) 亻（にんべん）…話を伝（つた）える。
例（れい）をあげて話す。

(3) 氵（さんずい）…火が□える。
水を□ぐ。
清（せい）流で魚をつる。
正しい方法（ほう）。

3 書きじゅんに気をつけて、□に漢字を書きましょう。

(1) ひなん□（くん）練。
□（せつ）明を聞く。

(2) 話を□（つた）える。
□（れい）をあげて話す。

(3) 氵（さんずい）…清（せい）流で魚をつる。
正しい方法（ほう）。

4 □と□に漢字を書きましょう。うすい字は、数字のじゅんになぞりましょう。

(1) 艹…緑色の□は（くさかんむり）
つぱ。重たい□に物。

学□芸会。たねから□が出る。

(2) 竹…消しゴムを□□にしまう。（たけかんむり）

商品を管理する。

(3) 辶…□□度。（しんにょう）

行列が□む。

サッカーの代表選手。

(3) □□流で魚をつる。正しい方□。

5 書きじゅんに気をつけて、□の漢字をなぞりましょう。

(1) 艹…学□芸会。木の□芽。（くさかんむり）

(2) 竹…道具を管理する。（たけかんむり）

(3) 辶…代表選手。ぎじゅつが上達する。（しんにょう）

急ぎの手紙を速達で出した。

6 書きじゅんに気をつけて、□に漢字を書きましょう。

(1) 学□会。木の□。

(2) 道具を□理する。

(3) 代表□手。ぎじゅつが上□する。

7 書きじゅんに気をつけて書きましょう。

（ ）は送りがな。《 》は小学校で習わない読み方。

	読み方	
訓	クン	
伝	デン・つた(わる)・つた(える)・つた(う)	
清	セイ・《ショウ》・きよ(い)・きよ(まる)・きよ(める)	
芸	ゲイ	
管	カン・くだ	
達	タツ	
説	セツ・《ゼイ》・と(く)	
例	レイ・たと(える)	
法	ホウ・《ハッ》・《ホッ》	
芽	ガ・め	
選	セン・えら(ぶ)	

8 □に漢字を書きましょう。

(1) □□をあげて、□□明する。

(2) 山おくの□□流で、魚をつる。

(3) ほうせんかのたねから、□が出た。

(4) 消火□□練で、火を消す方□□を教わる。

(5) 学□会の日時を、母に□える。

(6) □□手のけんこうを□理する。

(7) 急ぎの手紙を、速□で出す。

先取りドリル 答え

1 ※うすい字はていねいに書きましょう。(1)調・詩 (2)使・住 (3)消・注
2 (1)〜(3)※ていねいに書きましょう。 3 (1)訓・説 (2)伝・例 (3)清・法
4 ※うすい字はていねいに書きましょう。(1)葉・荷 (2)筆箱 (3)速・進
5 (1)〜(3)※ていねいに書きましょう。 6 (1)芸・芽 (2)管 (3)選・達
7 ※ていねいに書きましょう。
8 (1)例・説 (2)清 (3)芽 (4)訓・法 (5)芸・伝 (6)選・管 (7)達

⑤ □ ⑥ □

7) 2 8　　9) 7 2

⑦ □ ⑧ □

3) 2 0　　5) 2 2

⑨ □ ⑩ □

6) 3 9　　8) 4 6

7 □にあてはまる数を書いて，次のわり算をしましょう。

① 1□
2) 2 8
□
8
□
0

② □□
3) 4 8
3
1 8
□□
□

③ □□
5) 8 5
□
□□
□□
□

④ □□
8) 9 6
□
□□
□□
□

⑤ □□
4) 8 5
□
□
□
1

⑥ □□
6) 8 0
□
□□
□□
□

先取りドリル 答え

1 ①4　②7　③9　④3あまり1
⑤3あまり2　⑥5あまり3　⑦12

2 ①6，6　②6，6　③6，6　④5，5

3 ①7あまり1，7，1　②6あまり2，6，2

4 ①2　②6，1　③5　④5　⑤15，0

5 ①2　②26　③27，21　④16，24
⑤14，22，20　⑥14，25，24

6 ①7　②7　③8　④5　⑤4　⑥8
⑦6，18，2　⑧4，20，2
⑨6，36，3　⑩5，40，6

7 ①
14
2) 28
2
8
8
0

②
16
3) 48
3
18
18
0

③
17
5) 85
5
35
35
0

④
12
8) 96
8
16
16
0

⑤
21
4) 85
8
5
4
1

⑥
13
6) 80
6
20
18
2

② 26÷4＝□あまり□

（筆算）

□ ← 答え

4) 2 6
2 4

□ ← あまり

4 75÷3を筆算でします。□にあてはまる数を書きましょう。

① 2
3) 7 5
十の位の7を3でわり，2を十の位にたてる。

② 2
3) 7 5
6
1
3と2をかけて，6を書く。
7から6をひく。

③ 2
3) 7 5
6
1 □
一の位の5をおろす。

④ 2 □
3) 7 5
6
1 5
15を3でわり，5を一の位にたてる。

⑤ 2 5
3) 7 5
6
1 5
□□
□
3と5をかける。
15から15をひく。

5 次のわり算の筆算で，□にあてはまる数を書きましょう。

① 1 2
2) 2 4
2
4
4
0

② 2 6
2) 5 2
4
1 2
1 2
0

③ 2 □
3) 8 1
6
2 1
2 1
0

④ 1 □
4) 6 4
4
2 4
□□
0

⑤ 1 □
5) 7 2
5
□2
□□
2

⑥ □□
6) 8 5
6
□5
□□
1

6 □にあてはまる数を書いて，次のわり算をしましょう。

① □
2) 1 4

② □
3) 2 1

③ □
4) 3 2

④ □
6) 3 0

ちょっと 先取りドリル 算数

4年生で習うわり算の筆算

全部できたら「合かくシール」をはろう！

みんなよりひと足先に4年生で習うわり算の筆算をちょっとだけ勉強してみよう！

1 次のわり算をしましょう。〔3年生のおさらい〕

① 8÷2＝

② 35÷5＝

③ 72÷8＝

④ 10÷3＝

⑤ 14÷4＝

⑥ 33÷6＝

⑦ 48÷4＝

④ 25÷5＝□ →(筆算)→ □ / 5)25

2 〈れい〉のように，□にあてはまる数を書きましょう。

〈れい〉
10÷2＝5 →(筆算)→ 5 / 2)10 ← 答え

① 12÷2＝□ →(筆算)→ □ / 2)12

② 18÷3＝□ →(筆算)→ □ / 3)18

③ 24÷4＝□ →(筆算)→ □ / 4)24

3 〈れい〉のように，□にあてはまる数を書きましょう。

〈れい〉 14÷3＝4 あまり2
↓(筆算)
4 ← 答え
3)14
12 ← 3×4
2 ← 14−12を計算したあまり

① 15÷2＝□ あまり□
↓(筆算)
□ ← 答え
2)15
14
□ ← あまり

理科 しあげテスト

26ページ

1 ①あ頭　いむね　うはら
②い
③こん虫

2 ①か東　き西
②う
③さ

3 ①ウ
②回路

ポイント

1 ① あは頭で，目やしょっ角があります。いはむね，うははらです。
② 図より，あしは，むねについています。
③ モンシロチョウのように，からだが頭，むね，はらに分かれていて，むねにあしが6本ついている生き物をこん虫といいます。

2 ①② 太陽は朝に東からのぼり，正午ごろ南の空の高いところを通り，夕方西へしずみます。よって，あは午前10時，いは正午，うは午後2時の太陽で，かは東です。
③ かげは，太陽と反対方向に動くので，朝から夕方にかけて，西→北→東の向きに動きます。

3 ① 10円玉は金ぞくの1つである銅でできています。金ぞくは電気を通します。
② かん電池の＋きょく，豆電球を通ってかん電池の－きょくをどう線でつなぎ，1つのわになっていると，電気が通ります。わになっている電気の通り道を回路といいます。

算数 しあげテスト

27ページ

1 ①三千八百二万七千五百十六
②5301646

2 ①190　②516　③2793
④44384　⑤9　⑥21
⑦0　⑧5.5　⑨2.7
⑩0.5

3 ①(左から)4，200
②7900
③5000
④3600

4 二等辺三角形…㋐，㋔
正三角形…㋒，㋓

5 式 70÷8＝8あまり6
答え 8人に分けられて，6こあまる

ポイント

1 ② 一万の位は0です。

2 ⑤ 九九を使って，答えをもとめます。
⑥ 十の位，一の位のじゅんに計算します。
80÷4＝20，4÷4＝1→84÷4＝21
⑦ わられる数が0のときは，答えは0です。
⑨ 3は3.0と考えます。

3 1000m＝1km，1t＝1000kg，1kg＝1000gです。

4 ㋑と㋕は，3つの辺の長さがちがいます。

算数 22 文章題 □を使った式

29ページ

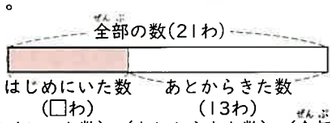
1 ①式 □＋13＝21
②式 □×10＝960

2 ①24 ②27 ③23 ④9 ⑤8
⑥54

3 式 □÷4＝9 答え 36m

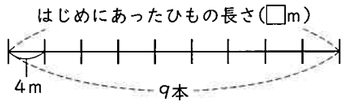
ポイント

1 わからない数のかわりに□を使って式をつくります。

①


(はじめにいた数)＋(あとからきた数)＝(全部の数)

2 ●①② ひき算を使ってもとめます。
① □＝36－12＝24
② □＝53－26＝27
③ たし算を使ってもとめます。
□＝15＋8＝23
●④⑤ わり算を使ってもとめます。
④ □＝27÷3＝9 ⑤ □＝56÷7＝8
⑥ かけ算を使ってもとめます。
□＝9×6＝54

3


(はじめの長さ)÷(1本分の長さ)＝(本数)
□÷4＝9だから，□＝9×4＝36です。

さい終チェック22

❶ ある数に9をかけたら，63になりました。ある数はいくつですか。ある数を□として，かけ算の式に表してもとめましょう。
式
答え（　　）

算数 23 文章題 いろいろな問題

28ページ

1 式 7－1＝6，15×6＝90
答え 90m

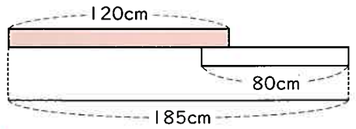
2 式 4×12＝48 答え 48m

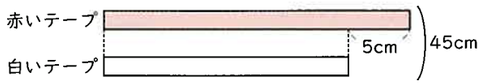
3 式 100＋100－8＝192
答え 192cm

4 式 120＋80－185＝15
答え 15cm

5 式 45－5＝40，40÷2＝20
20＋5＝25
［または，45＋5＝50，50÷2＝25
25－5＝20］
答え 赤いテープ…25cm
白いテープ…20cm

ポイント

1 木と木の間の数は7－1＝6です。
2 まるくなっているので，木の数と間の数は同じです。
3 2本のテープの長さの合計から，つなぎ目の長さをひきます。
4 2本のテープの長さの合計から，全体の長さをひきます。


5 45－5＝40(cm)は，白いテープの長さの2倍です。45＋5＝50(cm)は，赤いテープの長さの2倍になると考えることもできます。


さい終チェック23

❶ まっすぐな道路にそって，12mごとに木が植えてあります。1本目から9本目までは何mありますか。
式
答え（　　）

❷ 長さ100cmと90cmのテープをつなぎ目を6cmにしてつなぐと，テープの長さは，全体で何cmになりますか。
式
答え（　　）

さい終チェックの答え

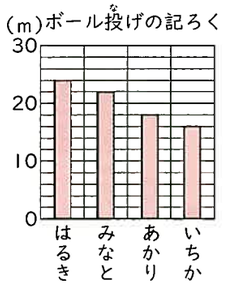
1 ❶2040000
❷＞
2 ❶①27 ②3
❷①＜ ②＞
3 ❶①5 ②7
❷①＞ ②＜
4 ❶①3378 ②4383 ③5539 ④2422 ⑤6504
⑥4521
5 ❶①1232 ②335 ③2242 ④1558 ⑤4396
⑥1137
6 ❶①9 ②8 ③(左から)20，120
❷①0 ②80 ③150 ④3600 ⑤480 ⑥2800
7 ❶①162 ②116 ③708 ④1269 ⑤5048 ⑥3000
8 ❶①2418 ②2736 ③34216
9 ❶①4 ②8 ③0 ④7あまり1 ⑤20 ⑥21
10 ❶①3.7 ②7.5 ③9 ④19.5 ⑤5.3 ⑥6.6
⑦2 ⑧1.6
11 ❶①$\frac{4}{5}$ ②1 ③$\frac{3}{7}$ ④$\frac{2}{5}$
12 ❶①2400 ②(左から)1，750
❷250m
13 ❶①650g ②1kg800g
❷①3160 ②(左から)1，90
14 ❶20分(間)
❷午前7時55分
15 ❶①8cm ②4cm
❷式 12÷3＝4 答え 4cm
16 ❶二等辺三角形…㋐，㋓ 正三角形…㋒，㋕
❷①㋑，㋖ ②㋑の角
17 ❶①14人 ②15人 ③10月 ④89人
18 ❶①2人 ②12人 ③6人
19 ❶式 580＋275＝855 答え 855円
❷式 216－198＝18 答え 18人
20 ❶式 145×6＝870 答え 870円
❷式 24×3＝72 答え 72まい
❸式 45÷5＝9 答え 9たば
21 ❶式 2×4＝8，8×2＝16［または，2×4×2＝16］
答え 16L
❷式 35÷4＝8あまり3，8＋1＝9 答え 9きゃく
22 ❶式 □×9＝63 答え 7
23 ❶式 9－1＝8，12×8＝96 答え 96m
❷式 100＋90－6＝184 答え 184cm

算数 18 データの活用 表とグラフ(2) 33ページ

① ①1人　②2m
③5L

② ①1人　②11人
③5人

③ (右のグラフ)



ポイント

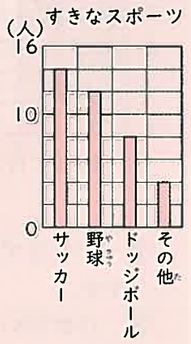
① ②　10mを5つに分けているので，1目もりは2mです。
③　10Lを2つに分けているので，1目もりは5Lです。

② ①　5人を5つに分けているので，1目もりは1人です。
③　りんごがすきな人は13人，みかんがすきな人は8人ですから，ちがいは
13−8＝5(人)です。

③ 記ろくのよいじゅんに左からならべると，くらべやすくなります。

さい終チェック18

❶ 右のぼうグラフを見て答えましょう。



① 1目もりは何人を表していますか。
(　　)

② 野球がすきな人は何人ですか。
(　　)

③ サッカーがすきな人とドッジボールがすきな人のちがいは何人ですか。
(　　)

算数 19 文章題 たし算とひき算 32ページ

① 156＋148

② 318−256

③ 式　860−155＝705　答え 705円

④ 式　670＋350＝1020　答え 1020円

ポイント

● ①～④問題文を正しく読みとって，どのような式をつくればよいか考えましょう。
① 全部の人数をもとめるので，たし算です。
② 人数のちがいをもとめるので，ひき算です。
256−318としないようにしましょう。
③ のこりの金がくをもとめるので，ひき算です。
④ ふえるといくらかをもとめるので，たし算です。

さい終チェック19

❶ 580円の筆箱と275円のクレヨンを買いました。代金はいくらになりますか。
式　　答え (　　)

❷ はなさんの学校は，1年生が216人，3年生が198人です。1年生は3年生より何人多いですか。
式　　答え (　　)

算数 20 文章題 かけ算とわり算(1) 31ページ

① 式　45×3＝135　答え 135円

② 式　30÷5＝6　答え 6こ

③ 式　315×5＝1575　答え 1575円

④ 式　42×3＝126　答え 126まい

⑤ 式　54÷6＝9　答え 9人

⑥ 式　32÷8＝4　答え 4cm

ポイント

① (1このねだん)×(買った数)＝(代金)
② (全部のあめの数)÷(人数)＝(1人分の数)
③ (1このねだん)×(買った数)＝(代金)なので，かけ算でもとめます。
④ ある数の何倍かの数をもとめるには，かけ算を使います。
⑤ (全部のみかんの数)÷(1人分の数)＝(人数)なので，わり算でもとめます。
⑥ 本1さつのあつさは，わり算でもとめます。

さい終チェック20

❶ 1こ145円のボールを6こ買います。代金は何円ですか。
式　　答え (　　)

❷ りおさんは色紙を24まい持っています。お姉さんは，りおさんの3倍の色紙を持っているそうです。お姉さんは，色紙を何まい持っていますか。
式　　答え (　　)

❸ 45本の花を，5本ずつたばにします。花たばは何たばできますか。
式　　答え (　　)

算数 21 文章題 かけ算とわり算(2) 30ページ

① 式　90×5＝450，450×2＝900
〔または，90×5×2＝900〕
答え 900円

② 式　50×6＝300，100×6＝600
300＋600＝900
〔または，(50＋100)×6＝900〕
〔または，50×6＋100×6＝900〕
答え 900円

③ 式　36÷9＝4　答え 4倍

④ 式　60÷7＝8あまり4
答え 8人に分けられて，4まいあまる。

⑤ 式　70÷8＝8あまり6，8＋1＝9
答え 9まい

⑥ 式　85÷9＝9あまり4
答え 9箱

ポイント

① 1箱の代金は，90×5＝450(円)
2箱では，450×2＝900(円)です。
このことを1つの式に表して，
90×5×2＝900(円)としてもとめることもできます。

② 50円切手の代金は，50×6＝300(円)
100円切手の代金は，100×6＝600(円)
代金をべつべつにもとめて，たし算をします。
または，まい数が同じなので，50円切手と100円切手を1組にして，
(50＋100)×6＝900(円)としてもとめることもできます。

③ 何倍になるかをもとめるには，わり算を使います。

⑤ あまりの6まいをつくるのに，画用紙はもう1まいひつようです。8＋1＝9(まい)になります。

⑥ あまりの4こでは，9こ入りの箱はできないので，答えは，9箱です。

さい終チェック21

❶ 大，中，小の入れ物があります。小には水が2L入ります。中には小の4倍，大には中の2倍入ります。大の入れ物には水が何L入りますか。
式
答え (　　)

❷ 35人の子どもが，長いす1きゃくに4人ずつすわります。全員がすわるには，長いすは何きゃくあればよいですか。
式
答え (　　)

算数 16 図形 三角形と角 35ページ

1 ①二等辺三角形　②正三角形

2 二等辺三角形…㋒，㋓，㋔
正三角形…㋐，㋕

3 ㋐頂点　㋑角　㋒辺

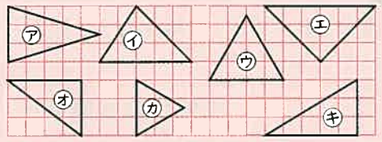
4 ①㋒の角　②㋐の角

ポイント

1 ①は2つの辺の長さが等しい三角形，②は3つの辺の長さが等しい三角形です。
2 ㋑と㋖は，3つの辺の長さがちがいます。
3 1つの頂点から出ている2つの辺がつくる形を，角といいます。
4 二等辺三角形には，同じ大きさの角が2つあります。また，正三角形の3つの角の大きさはどれも同じです。

さい終チェック16

❶ 下の㋐～㋖の三角形の中から，二等辺三角形と正三角形を全部えらんで記号を書きましょう。（コンパスを使ってもかまいません。）



二等辺三角形（　　）
正三角形（　　）

❷ 右の図の二等辺三角形について，次の問題に答えましょう。

① 同じ大きさの角は，どの角とどの角ですか。
（　　）の角と（　　）の角

② ㋐の角と㋑の角では，どちらが大きいですか。（　　）

算数 17 データの活用 表とグラフ(1) 34ページ

1 ①②

すきな本調べ

しゅるい	物語	でん記	図かん	まんが	合計
「正」の字	正正一	正一	正	正下	
人数(人)	11	6	5	8	30

③物語

2 ①9人　②25人　③31人　④96

ポイント

1 表に整理するときには，見落としや重なりがないようにしましょう。そのためには，①のように「正」の字を書いていくとよいです。
2 このような表をつくると，全体のようすがよくわかるようになります。
① 1組でサッカーのところを見ます。
② 野球の合計を見ます。

さい終チェック17

❶ 下の表は，9月，10月，11月にけがをした3年生の人数をまとめたものです。

けが調べ(9月～11月)　(人)

しゅるい＼月	9月	10月	11月	合計
切りきず	4	6	5	15
すりきず	8	5	9	22
打ぼく	11	14	10	35
その他	6	7	4	17
合計	29	32	28	

① 10月に打ぼくした人は何人ですか。（　　）

② 切りきずをした人は，全部で何人ですか。（　　）

③ けががいちばん多かった月は何月ですか。（　　）

④ 9月～11月にけがをした人の合計は何人ですか。（　　）

算数 14 そく定 時こくと時間 37ページ

1 ①60　②(左から)1，30

2 ①分　②時間　③秒

3 25分(間)

4 20分(間)

5 午前11時10分

6 午後2時45分

ポイント

1 2 1分より短い時間のたんいに秒があります。
3 4 長いはりがどれだけ動いたかを考えます。
5 午前10時40分から30分後の時こくをもとめます。
6 午後3時の15分前の時こくをもとめます。

さい終チェック14

❶ めいさんは，午後1時50分に家を出て午後2時10分に駅に着きました。家から駅までかかった時間は何分ですか。（　　）

❷ れんさんの家から学校まで，歩いて15分かかります。午前8時10分に学校に着くには，家を午前何時何分に出ればよいですか。（　　）

算数 15 図形 円と球 36ページ

1 ①㋐半径　㋑中心　㋒直径
②㋐直径　㋑中心　㋒半径

2 ①6cm　②4cm

3 ①8cm　②14cm

4 ①24cm　②6cm

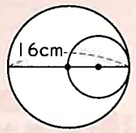
5 式　18÷3＝6　答え　6cm

ポイント

2 3 1つの円や球では，半径や直径はどれも同じ長さで，直径の長さは半径の2倍です。
4 ① 半径が12cmですから，直径は24cmです。
5 18cmをボールの数でわります。

さい終チェック15

❶ 右の図を見て答えましょう。



① 大きい円の半径は何cmですか。（　　）

② 小さい円の半径は何cmですか。（　　）

❷ 右の図のように，箱に同じ大きさのボールがきちんと入っています。ボール1この直径は何cmですか。

式　　答え（　　）

算数 9 計算 わり算 42ページ

1 ①3　②8　③6　④7　⑤9

2 ①0　②0　③0

3 ①4あまり1　②5あまり4
③2あまり3　④8あまり2

4 ①20　②10　③30

5 ①12　②11　③23

6 ①5あまり1　(たしかめ)6×5＋1＝31
②6あまり5　(たしかめ)8×6＋5＝53

ポイント

1 九九を使って，答えをもとめます。
① 9÷3の答えは，
□×3＝9(または3×□＝9)の□にあてはまる数です。3のだんの九九を使って，三三が9だから，答えは3です。

2 わられる数が0のときは，答えは0です。

3 あまりのあるわり算です。あまりは，わる数よりも小さくなるようにします。
① 9÷2＝3あまり3は，あまりが2より大きいので，あやまりです。

4 10をもとにして考えます。
① 4÷2＝2→40÷2＝20

5 十の位，一の位のじゅんに計算します。
① 20÷2＝10，4÷2＝2→24÷2＝12

6 たしかめは，次の式にあてはめて行います。
(わる数)×(答え)＋(あまり)＝(わられる数)

さい終チェック9

1 次のわり算をしましょう。
① 28÷7＝
② 48÷6＝
③ 0÷4＝
④ 15÷2＝
⑤ 60÷3＝
⑥ 84÷4＝

算数 10 計算 小数のたし算とひき算 41ページ

1 ①0.8　②1　③1.5

2 ①4.7　②4.9

3 ①6.3　②15.4

4 ①5　②10

5 ①12.5　②19.6

6 ①0.4　②0.2　③0.8

7 ①4.2　②5.3

8 ①3.7　②1.8

9 ①2　②6

10 ①1.8　②3.3

ポイント

1 0.1がいくつになるかを考えます。

● 2～5 小数のたし算の筆算は，小数点のいちをそろえて計算します。

2 ①
$$\begin{array}{r} 1.5 \\ +\ 3.2 \\ \hline 4.7 \end{array}$$
(あ)整数のたし算と同じように計算する。
(い)上の小数点にそろえて，答えの小数点をうつ。

3 くり上がりに注意しましょう。

4 答えが①5.0，②10.0となるときは，$\frac{1}{10}$の位の0は消して，①5，②10と答えます。

5 ①の9は9.0，②の5は5.0と考えてたします。

6 ① 0.1が7つから，0.1が3つをひいて，0.1が4つです。

● 7～10 小数のひき算の筆算も，小数点のいちをそろえて計算します。

9 ①の答えの2.0は2，②の答えの6.0は6とします。

10 ①の3は3.0，②の8は8.0と考えます。

さい終チェック10

1 次の計算をしましょう。
① $\begin{array}{r} 2.3 \\ +\ 1.4 \\ \hline \end{array}$　② $\begin{array}{r} 4.6 \\ +\ 2.9 \\ \hline \end{array}$　③ $\begin{array}{r} 5.6 \\ +\ 3.4 \\ \hline \end{array}$　④ $\begin{array}{r} 12.5 \\ +\ \ 7 \\ \hline \end{array}$

⑤ $\begin{array}{r} 6.8 \\ -\ 1.5 \\ \hline \end{array}$　⑥ $\begin{array}{r} 8.2 \\ -\ 1.6 \\ \hline \end{array}$　⑦ $\begin{array}{r} 6.7 \\ -\ 4.7 \\ \hline \end{array}$　⑧ $\begin{array}{r} 5 \\ -\ 3.4 \\ \hline \end{array}$

算数 11 計算 分数のたし算とひき算 40ページ

1 ①$\frac{2}{3}$　②$\frac{3}{5}$　③$\frac{5}{7}$　④$\frac{7}{9}$　⑤$\frac{7}{10}$　⑥$\frac{7}{8}$

2 ①1　②1

3 ①$\frac{3}{7}$　②$\frac{1}{4}$　③$\frac{5}{8}$　④$\frac{2}{5}$　⑤$\frac{1}{9}$　⑥$\frac{7}{10}$

4 ①$\frac{1}{3}$　②$\frac{6}{11}$

ポイント

● 1～4 分母が同じ分数のたし算やひき算は，分母はそのままで分子だけを計算します。

2 ① $\frac{1}{4}+\frac{3}{4}=\frac{4}{4}=1$

4 ① $1-\frac{2}{3}=\frac{3}{3}-\frac{2}{3}=\frac{1}{3}$

さい終チェック11

1 次の計算をしましょう。
① $\frac{3}{5}+\frac{1}{5}=$　② $\frac{1}{6}+\frac{5}{6}=$
③ $\frac{6}{7}-\frac{3}{7}=$　④ $1-\frac{3}{5}=$

算数 12 そく定 長さ 39ページ

1 ㋐30cm　㋑1m15cm　㋒2m12cm

2 ①1000　②1000　③2
④(左から)3，600

3 ①m　②cm　③km　④mm

4 ①900m
②式 540m＋600m＝1140m
答え 1140m，1km140m
③式 1km140m－900m＝240m
答え 240m

ポイント

1 まきじゃくの10，20，…は10cm，20cm，…を表し，1目もりは1cmを表しています。

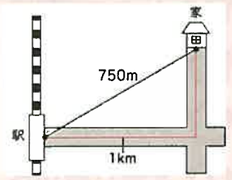
3 長さを表すたんいには，mm，cm，m，kmなどがあります。

4 道にそった長さを「道のり」，まっすぐにはかった長さを「きょり」といいます。

さい終チェック12

1 □にあてはまる数を書きましょう。
① 2km400m＝□m
② 1750m＝□km□m

2 家から駅までの道のりときょりのちがいは何mですか。(　　)



算数 13 そく定 重さ 38ページ

1 ①100g　②820g　③700g
④1kg600g

2 ①(左から)1，80
②1000

3 ①kg　②g　③t　④g

4 式 300g＋900g＝1200g
答え 1200g，1kg200g

5 式 1kg200g－400g＝800g
答え 800g

ポイント

1 1目もりが何gを表しているかに注意して，はりがさしている目もりを読みましょう。

2 1kg＝1000g，1t＝1000kgです。

3 重さを表すたんいには，g，kg，tなどがあります。

さい終チェック13

1 下のはかりで，はりがさしている重さを書きましょう。

①

(　　)

②

(　　)

2 □にあてはまる数を書きましょう。
① 3kg160g＝□g
② 1090g＝□kg□g

算数 5 計算 ひき算 46ページ

1 ①700　②1000
2 ①271　②1062
3 ①318　②2458
4 ①266　②3073
5 ①374　②2065
6 ①2743　②933
7 ①1485　②1945
8 ①238　②2367

ポイント

1 何百のひき算です。100がいくつ分になるかを考えます。
2 ひき算の筆算は，たてに位をそろえて書いて，一の位からじゅんに計算します。ちがう位の数をひかないようにしましょう。

① 3 9 6 − 1 2 5 = 2 7 1　② 2 4 8 5 − 1 4 2 3 = 1 0 6 2

3 十の位からくり下がるひき算です。ひかれる数の十の位は1小さくなります。
4 百の位からくり下がるひき算です。
5 十の位，百の位からくり下がるひき算です。くり下がりが2回あるので，くり下がった数をわすれないようにしましょう。
6 千の位からくり下がるひき算です。
7 十の位，百の位，千の位からくり下がります。くり下がった数をわすれないように。
8 ひかれる数の十の位や百の位に0があります。一の位を計算するときには，百の位，十の位とくり下げることに注意しましょう。

さい終チェック5

1 次の計算をしましょう。

① 2483 − 1251　② 1652 − 1317　③ 3516 − 1274
④ 3723 − 2165　⑤ 4572 − 176　⑥ 1305 − 168

算数 6 計算 かけ算(1) 45ページ

1 ①7　②8
2 ①6　②9
3 ①0　②0
4 ①40　②70
5 ①80　②480
6 ①600　②4200
7 ①280　②1200　③360　④680
8 (上から)
①10，90
②9，720
9 (左から)4，4

ポイント

1 2 かけ算のきまりです。1では，かける数が1ふえると，答えはかけられる数だけ大きくなります。2では，かけられる数とかける数を入れかえて計算しても，答えは同じになります。
3 どんな数に0をかけても答えは0，0にどんな数をかけても答えは0になります。
4 ある数と10のかけ算の答えは，ある数に0をつけた数になります。
5 6 何十，何百のかけ算です。10や100をもとにして考えます。
2×4=8→20×4=80
3×2=6→300×2=600
7 ① 4×7=28→4×70=280
② 3×4=12→30×40=1200
8 3つの数のかけ算では，かけるじゅんじょをかえて計算しても，答えは同じです。
9 (□+△)×○=(□×○)+(△×○)というきまりがあります。

さい終チェック6

1 □にあてはまる数を書きましょう。
① 9×6=9×5+□
② 8×4=4×□
③ 6×4×5=6×□=□

2 次の計算をしましょう。
① 7×0=　② 8×10=
③ 30×5=　④ 900×4=
⑤ 6×80=　⑥ 40×70=

算数 7 計算 かけ算(2) 44ページ

1 ①86　②78
2 ①126　②216
3 ①114　②104
4 ①192　②504
5 ①864　②840
6 ①1248　②1809
7 ①3717　②1888
8 ①2856　②3152

ポイント

● 1 ～ 8 かけ算の筆算は次のようにします。

1 ①
(あ) 4 3 × 2 ➡ (い) 4 3 × 2 6 ➡ (う) 4 3 × 8 6
(あ)位をたてにそろえて書く。
(い)二三が6　6を一の位に書く。
(う)二四が8　8を十の位に書く。
② 十の位にくり上がった1をわすれないようにしましょう。

2 ～ 4 答えは3けたになります。

4 ①
(あ) 4 8 × 4 2 ➡ (い) 4 8 × 4 1 9 2
(あ)四八　32　2を一の位に書き，3をくり上げる。
(い)四四　16，くり上げた3をたして19
十の位に9，百の位に1を書く。

5 (3けた)×(1けた)も，(2けた)×(1けた)と同じように計算します。
6 ～ 8 答えは4けたになります。くり上がった数をわすれないようにしましょう。

さい終チェック7

1 次の計算をしましょう。

① 5 4 × 3　② 2 9 × 4　③ 2 3 6 × 3
④ 4 2 3 × 3　⑤ 6 3 1 × 8　⑥ 3 7 5 × 8

算数 8 計算 かけ算(3) 43ページ

1 ①276　②896
2 ①640　②940
3 ①1596　②2961
4 ①1512　②1700
5 ①2183　②3096
6 ①6132　②3216
7 ①9440　②21004
8 ①11160　②29526

ポイント

● 1 ～ 6 (2けた)×(2けた)の筆算は，次のようにします。

1 ①
2 3 × 1 2
4 6 ←(い)23×2を計算する。
2 3 ←(う)23×1を計算し，1けたずらして書く。
2 7 6 ←(え)たし算をする。
(あ)位をたてにそろえて書く。

2 ① 16×0=0ですから，16×4の答えを，左に1けたずらして0をつけると答えになります。
1 6 × 4 0 = 6 4 0

3 ① 3 8 × 4 2 = 7 6 + 1 5 2 = 1 5 9 6
4 ② 6 8 × 2 5 = 3 4 0 + 1 3 6 = 1 7 0 0
5 ② 7 2 × 4 3 = 2 1 6 + 2 8 8 = 3 0 9 6
6 ① 8 4 × 7 3 = 2 5 2 + 5 8 8 = 6 1 3 2

● 7 8 (3けた)×(2けた)の筆算は，次のようにします。

7 ①
2 9 5 × 3 2
5 9 0 ←(い)295×2を計算する。
8 8 5 ←(う)295×3を計算し，1けたずらして書く。
9 4 4 0 ←(え)たし算をする。
(あ)位をたてにそろえて書く。

7 ② 2 3 6 × 8 9 = 2 1 2 4 + 1 8 8 8 = 2 1 0 0 4
8 ① 3 1 0 × 3 6 = 1 8 6 0 + 9 3 0 = 1 1 1 6 0　② 7 0 3 × 4 2 = 1 4 0 6 + 2 8 1 2 = 2 9 5 2 6

さい終チェック8

1 次の計算をしましょう。

① 3 9 × 6 2　② 7 6 × 3 6　③ 3 6 4 × 9 4

算数 1 大きい数 50ページ

1 ①一万の位　②5
③二千五百八十三万四千七百六十一

2 ①284593　②97302006
③5740000
④180000　⑤100000000

3 ㋐8200万　㋑8800万　㋒9900万

4 ①>　②<　③=　④>

5 ①7800　②78000　③78

ポイント できなかったら，ここを読んで直そう！

1 8けたの数の位どりは，下のようになっています。

千万の位	百万の位	十万の位	一万の位	千の位	百の位	十の位	一の位
2	5	8	3	4	7	6	1

2 ②　一万の位，百の位，十の位は0です。
③　百万が5つで5000000，十万が7つで700000，一万が4つで40000，あわせると5740000です。
⑤　千万を10集めた数は一億で，100000000と書きます。

3 数直線の1目もりは，100万を表しています。

4 ②　大きい位の数からくらべます。
③　20000＋9000は，29000です。

5 ある数を10倍すると，位が1つ上がり，右はしに0を1つつけた数になります。
一の位が0の数を10でわると，位が1つ下がり，一の位の0をとった数になります。

さい終チェック1 ここでさい後のおさらい！

1 一万を204集めた数を数字で書きましょう。（　　）

2 □にあてはまる不等号(<，>)を書きましょう。
374000□370400

答えは22ページ

算数 2 小数 49ページ

1 ①0.2　②1.4　③0.3　④1.5

2 ①0.1　②0.1

3 ①(左から)2，6　②4.5
③3.7　④18

4 (左から)0.1，0.9，1.4，2.3，2.9

5 ①<　②>　③<

ポイント

1 ①②　1Lを10等分した1つ分のかさを0.1Lといいます。
③④　ものさしの1目もりは1mmです。1mmは1cmを10等分した1つ分ですから，0.1cmになります。

2 ①　1dLは1Lを10等分した1つ分ですから0.1Lです。

3 小数の位どりは，右のようになっています。1は1.0と同じで，0.1を10集めた数です。
④　1.8は1と0.8をあわせた数です。1は0.1を10集めた数，0.8は0.1を8つ集めた数ですから，1.8は0.1を18集めた数です。

2	.	6
一の位	小数点	10の位（小数第一位）

4 数直線の1目もりは1を10等分した1つ分で0.1です。

5 一の位の数，$\frac{1}{10}$の位(小数第一位)の数とじゅんに大きさをくらべます。

さい終チェック2

1 □にあてはまる数を書きましょう。
①　2.7は，0.1を□集めた数です。
②　0.1を30集めた数は，□です。

2 □にあてはまる不等号(>，<)を書きましょう。
①　0.8□0.9　②　2□1.7

算数 3 分数 48ページ

1 ①$\frac{1}{2}$　②$\frac{1}{3}$　③$\frac{2}{3}$

2 ①$\frac{2}{3}$　②$\frac{3}{4}$　③$\frac{3}{5}$　④$\frac{5}{8}$

3 (左から)①分母，分子　②3，2
③$\frac{2}{5}$，5

4 ①<　②>　③=　④>

5 (左から)㋐0.3，$\frac{3}{10}$　㋑0.9，$\frac{9}{10}$
㋒1.2，$\frac{12}{10}$

ポイント

1 ②③　全体を同じ大きさに3つに分けた1つ分は$\frac{1}{3}$，2つ分は$\frac{2}{3}$です。

2 全体を何等分したいくつ分かを考えます。
①　1Lを3等分した1つ分は$\frac{1}{3}$Lです。$\frac{1}{3}$Lの2つ分は$\frac{2}{3}$Lです。

3 ③　$\frac{1}{5}$を2つ集めると$\frac{2}{5}$になり，5つ集めると$\frac{5}{5}$＝1になります。

4 分母が同じ分数では，分子が大きいほうが大きい数です。

5 0.1は1を10等分した数ですから，0.1＝$\frac{1}{10}$

さい終チェック3

1 □にあてはまる数を書きましょう。
①　$\frac{5}{6}$は，$\frac{1}{6}$を□つ集めた数です。
②　$\frac{1}{7}$を□つ集めると1になります。

2 □にあてはまる不等号(>，<)を書きましょう。
①　1□$\frac{5}{6}$　②$\frac{10}{11}$□$\frac{13}{11}$

算数 4 計算 たし算 47ページ

1 ①1300　②1000

2 ①437　②3376

3 ①472　②3785

4 ①435　②2809

5 ①534　②7624

6 ①801　②3700

7 ①1483　②4389

8 ①1322　②2242

ポイント

1 100がいくつ分になるかを考えます。

2 たし算の筆算は，たてに位をそろえて書き，一の位からじゅんに，十の位，百の位，千の位と計算します。ちがう位の数をたさないように。

①　1 2 5
＋3 1 2
4 3 7

②　1 2 3 4
＋2 1 4 2
3 3 7 6

3 十の位にくり上がった数をわすれないように。

4 十の位から百の位にくり上がります。②の答えでは，十の位が0になります。

5 一の位，十の位と2回くり上がりがあります。くり上がった数をわすれないように。

6 一の位からくり上がった数を十の位にたすと，十の位からも百の位にくり上がります。

7 百の位がくり上がります。

8 一の位，十の位，百の位がくり上がります。くり上がった数をわすれないように。

さい終チェック4

1 次の計算をしましょう。

①　1 2 3 6
＋2 1 4 2

②　3 1 2 7
＋1 2 5 6

③　2 3 4 4
＋3 1 9 5

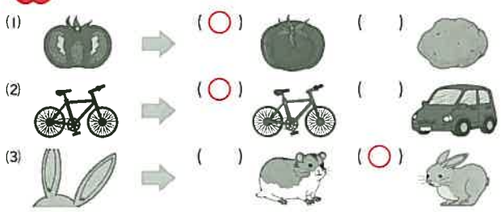
④　1 1 6 9
＋1 2 5 3

⑤　4 3 2 8
＋2 1 7 6

⑥　1 6 8 5
＋2 8 3 6

えいご 6 会話 これは何ですか？ 51ページ

1



3 (1) イ　(2) オ　(3) ウ

読まれたえいご（やく）

1 (1) What's this? — It's a tomato.
（これは何ですか？—それはトマトです。）
(2) What's this? — It's a bike.
（これは何ですか？—それは自転車です。）
(3) What's this? — It's a rabbit.
（これは何ですか？—それはウサギです。）

2 (1) What's this?
（これは何ですか？）
(2) It's milk.
（それは牛にゅうです。）

3 (1) What's this? It's a fruit. It's yellow.
（これは何ですか？それはくだものです。それは黄色です。）
(2) What's this? It's a vegetable. It's green.
（これは何ですか？それはやさいです。それは緑です。）
(3) What's this? It's an animal. It's black and white.
（これは何ですか？それは動物です。それは黒と白です。）

ポイント

1 (1)「それはトマトです。」と答えているので，トマトをえらびます。
(2)「それは自転車です。」と答えているので，自転車をえらびます。
(3)「それはウサギです。」と答えているので，ウサギをえらびます。

3 (1)ア～オの中で黄色のくだものはイのレモン。
(2)ア～オの中で緑のやさいはオのピーマン。
(3)ア～オの中で黒と白の動物はウのパンダ。

えいご 3 アルファベット アルファベットとえいたん語① 54ページ

ポイント

1 アルファベットは，お手本を見ながら，線の長さや形に気をつけて書きましょう。

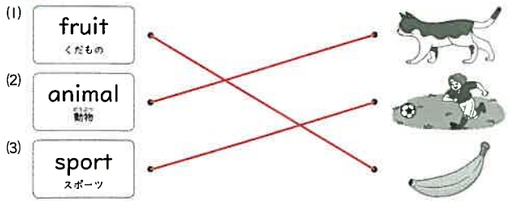
えいご 4 アルファベット アルファベットとえいたん語② 53ページ

ポイント

1 アルファベットは，お手本を見ながら，線の長さや形に気をつけて書きましょう。

えいご 5 会話 何の○○がすきですか？ 52ページ

1



読まれたえいご（やく）

1 (1) What fruit do you like? — I like bananas.
（あなたは何のくだものがすきですか？—わたしはバナナがすきです。）
(2) What animal do you like? — I like cats.
（あなたは何の動物がすきですか？—わたしはネコがすきです。）
(3) What sport do you like? — I like soccer.
（あなたは何のスポーツがすきですか？—わたしはサッカーがすきです。）

2 (1) What color do you like?
（あなたは何の色がすきですか？）
(2) I like blue.（わたしは青がすきです。）

3 (1) What animal do you like?
（あなたは何の動物がすきですか？）
— I like cats.（—わたしはネコがすきです。）
— I like dogs.（—わたしはイヌがすきです。）
— I like rabbits.（—わたしはウサギがすきです。）
What animal do you like?
（あなたは何の動物がすきですか？）
(2) What sport do you like?
（あなたは何のスポーツがすきですか？）
— I like baseball.（—わたしは野球がすきです。）
— I like soccer.
（—わたしはサッカーがすきです。）
— I like basketball.
（—わたしはバスケットボールがすきです。）
What sport do you like?
（あなたは何のスポーツがすきですか？）

ポイント

3 (1)はすきな動物，(2)はすきなスポーツをえらんで，I like につづけて言ってみましょう。

←ていねいに引っぱってください。とりはずせます。

くもんの小学 3 年生の総復習ドリル

答えとポイント

＋

［さい終チェック問題］

国語・算数

＋

［先取りドリル］

- 算数…20～18ページ
- 国語…15～17ページ

❶ 算数と国語は，答えが合っていたら，「できたシール」をはりましょう。
答えが合っていたら，まるをつけ，問題のところに「できたシール」（小さいシール）をはりましょう。（シールだけはってもよいです。）

❷ まちがえたら，ポイントを読んで，正しく直しましょう。
まちがえたところは，ポイントをよく読んで，もう一度やってみましょう。
えいごは，読まれたえいご（やく）で音声のえい文とそのやくがわかります。
えい文の内ようをかくにんしましょう。
正しく直せたら「できたシール」をはりましょう。

❸ 全問正かいになったら，「合かくシール」をはりましょう。
「できたシール」を全部はれたら，
ページの上に「合かくシール」（大きいシール）をはりましょう。
ページ全体に大きなまるをつけてから，シールをはってもよいです。

❹ 算数と国語は，さい終チェックでさい後のおさらいをしましょう。
まちがえたところや，自しんのないところは，さい終チェックの問題をといて，さい後のおさらいをしましょう。答えは「答えとポイント」のさい後にあります。

えいごの注意点
- なぞり書きや書き写すところは，答えをしょうりゃくしています。

算数の注意点
- ［　］は，ほかの答え方や，式のたて方です。

えいご 36～34ページ
このページからはじまります。

算数 33～22ページ
33ページからはじまります。

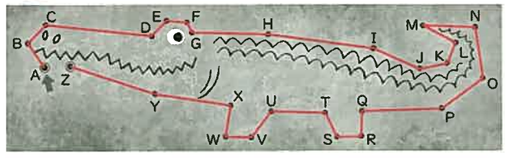
国語 1～13ページ
反対がわからはじまります。

しあげテスト
- 算数…21ページ
- 理科…21ページ
- 社会…14ページ
- 国語…14ページ

えいご 1 アルファベット　56ページ

アルファベット

❷



ポイント　できなかったら，ここを読んで直そう！

❷ じゅん番がわからなくなったら，❶の表を見てかくにんしましょう。

えいご 2 アルファベットの書き　55ページ

アルファベット

❷

(1) E F G H

(2) o p q r s

(3) K L M N

ポイント

❷ (1)EとGの間に入るのは，Fです。大文字で書きましょう。
(2)1つ目はoとqの間なのでp，2つ目はrのあとなのでsが入ります。小文字で書きましょう。小文字のsは大文字のSと同じ形ですが，2本目の線と3本目の線の間に書きます。高さに注意しましょう。
(3)1つ目はLの前なのでK，2つ目はLとNの間なのでMが入ります。大文字で書きましょう。大文字のKは小文字のkと形がにていますが，線の長さなどがちがうので気をつけましょう。